

緑丘さっぽろ

第104号 ■平成30年1月1日
編集 ■緑丘会札幌支部総務広報部会
札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55 3F
<http://www.ryokuyukai.com/>
E-mail: ryokuyukai@galaxy.ocn.ne.jp
印刷 ■岩橋印刷株式会社



フィヨルドの船着場 (スコットランド)
平山 幹昌〈昭和28年卒〉



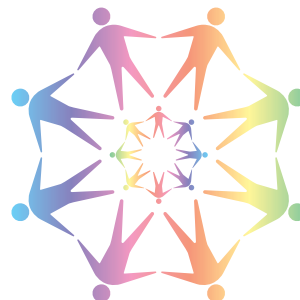
巻頭リレーエッセイ

つながる、つながり。

人と人がつながる瞬間が好きだ。出身、趣味、仕事、部活動、ゼミ……何らかの共通点をもって人と人はつながっていく。私がこうして緑丘会の一員となっているのも、高校時代に小樽商大出身の担任の先生から小樽商大の受験を勧められたことが始まりである。

大学を卒業し社会人となり、ふとしたきっかけで参加した年次大会。高宮城ゼミ、体育会軟式庭球部、小樽商大時代の自身の所属を壇上で話す機会を頂いた。その直後、「私も高宮城ゼミ生なんだよね!」「僕もナンテOBだよ!」諸先輩方が次々と声を掛けてくださって、暖かく迎え入れてくれた。今では、緑丘会のつながりが仕事やプライベートにも広がり、充実した日々を送っている。これこそが緑丘会の最大の魅力。これからも大切にし続け、ぜひ後輩の方々にも体感していただきたい。

和田 はるな
(平成26年卒)



新年ご挨拶

緑丘会札幌支部
支部長

山 田 二 郎
(昭和45年卒)



明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはお元気で穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月の年次大会において新しい組織・体制の在り方を皆様にお諮りして見直しを行いました。それに基づき新たな部会と委員会の構成が整い引き続き活動を行って参りました。そして、現在、新組織での常任幹事並びに年度幹事の役職を担っていただける会員の方々に就任のお願いを事務局を中心に行っているところです。特に、2月に行われる新年交礼会までには平成年度卒業のすべての年次において年度幹事の皆さんの就任快諾完了を目指してお願いを続けておりますので会員の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

札幌支部での運営となったエバーグリーン講座も10月から順調に開催されており11月7日には母校において「エバーグリーン講座30周年記念大会」が行われました。全国から約80名の講師を務めたOB/OGが集まり「チーム・エバーグリーン」として、今後とも母校発展の支援活動の継続を誓い合いました。

緑丘サテライトセミナーも10月28日、近年にない大勢の参加者を得て「緑丘蔵」の創設者である塚原さん(平成2年卒)に講演をいただき、出来たての銘酒の紹介もあり有意義な時間となりました。

今年の新年交礼会は2月10日(土)です。平成5年卒の皆さんが中心となり準備をさせていただいております。そして、今年は「緑丘蔵」の銘酒もいただけます。同期の仲間・ゼミやクラブ活動そしてサークルの先輩・後輩を誘いあって多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。

本年も皆様からのご意見をいただきながら支部運営に努めて参ります。母校110周年も近づいて参ります。「オタルのガラス工芸をテーマにビジネスモデルの研究」の記事も先日掲載されておりました。そして今年も「どんな時代になっても母校が社会から必要とされる大学であり続けるように支援・応援を続けて参りたい」と思います。

本年も皆様のお力添えを重ねてお願い申し上げます。

会員の皆様のご健勝でありますよう心より祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

■オンデマンド印刷
名刺、圧着ハガキ出力発送、カレンダー印刷等

■文書管理業務
各種書類の電子化

NTSホールディングスグループ
NTSホールディングス株式会社

ニッテレ債権回収株式会社 NTSアシスト株式会社
NTSコンサルティング株式会社 NTSリサーチ株式会社

NTSプリント工房株式会社

特例子会社 札幌市障がい者協働事業者 北海道障がい者就労支援企業

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 5階
TEL (011)330-0000

[E-mail] printk@nts-pk.co.jp
[URL] <http://www.nts-pk.co.jp>

グループ企業理念
「ありがとう」

新年のご挨拶



小樽商科大学長
和田 健夫

新年あけましておめでとうございます。

日本社会は、現在、多くの課題（少子化、生産性の向上、グローバル化、地域の衰退等）を抱え、他方で、ビッグデータ、IoT、AIなどの進展は、産業構造や経済活動に大きな変化をもたらそうとしています。

これらの課題や変化を乗り越えるためには、人材の育成と知の創造・継承を確実なものとするのが肝要であり、大学はその中心的役割が期待されています。

現在、国立大学では、その機能や強みを伸ばす方向で改革（機能強化）が進められています。多くの大学が、戦前の高等教育機関を母体とし、歴史や性格を異にしていますが、各大学が進める改革の根底には、国立大学としての共通の使命（ミッション）があることを忘れてはならないと思います。すなわち、①わが国の科学技術の発展をリードすること、②高度な研究に支えられた教育を全国どこにおいても提供すること、③地域の発展のために貢献することです。

高等教育を巡る環境は、年を追うごとに変化し、国も、最近になって、高等教育の重要性に言及するようになり、運営費交付金も総額では増加に転じています。しかしながら、一方では国の財政規律、他方では先に述べた少子化（18歳人口の減少）、経済構造の急激な変化、地域衰退等の課題があり、日本の大学は、今後20年の間に行方を問われることは必定です。800近くある大学の将来が問われています。すでにその兆しは現れています。国立大学も無縁ではありません。

小樽商科大学が、独立性・アイデンティティを維持し、特色のある教育研究を続けるためには、大学としての存在価値（わが国や地域にとってなくてはならない大学として認知されること）を高める努力をしなければなりません。

その場合に、まず重要なことは、本学の立ち位置を自覚することです。私は、それは、①実学の精神に基づく教育研究を旨とする大学であること、②国立大学では数少ない商学部を持つ大学であること、③北海道においては、北海道大学の文系学部にならぶ社会科学系の大学であり、教育ノウハウ、産業界でのネットワーク、これらを基にしたコーディネート能力の点で道内大学間で指導的な役割を果たしうること、であると思います。今後は、これらの強みを外に向かって発揮し、社会科学系の大学をリードしていくべきであると考えます。

緑丘会・小樽商科大学後援会との連携もなお一層推進しなければなりません。今後ともご支援・ご協力をお願いする次第であります。

医療機器・理化学機器・福祉機器

WiSM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター・貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾 延幸

札幌本社(北海道事業本部)／札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111

東京本社(東京事業本部)／東京都台東区入谷1丁目19番2号・☎(03)3874-7141

名古屋支社(名古屋事業本部)／名古屋市名東区上菅2丁目1108番地・☎(052)799-3011

大阪支社(大阪事業本部)／大阪市東成区深江南2丁目13番20号・☎(06)6974-0550

福岡支社(福岡事業本部)／福岡市博多区千代4丁目29番27号・☎(092)641-8161

支店／札幌中央・札幌西・札幌白旗・新札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見・遠軽・八雲・室蘭・苫小牧・日高・小樽・千歳・岩見沢・空知・名士・稚内・青森・秋田・仙台・いわき・群馬・栃木・日立・水戸・茨城・熊谷・埼玉東・埼玉中央・所沢・東京西・本郷・城北・城西・城南・城東・多摩・多摩西・武蔵野・練馬・柏・千葉西・千葉・鴨川・神奈川・横浜・横浜東・横浜南・大前・川崎・川崎北・相模・成田・名古屋南・伊勢志摩・三重・北勢・北大阪・南大阪・西大阪・奈良・広島・鳥取・島根・小倉・飯塚・筑豊・大川・久留米・佐賀・大牟田・唐津

出張所／鹿児島

緑丘38☆42会（昭和42年卒） 卒業50周年記念同期会に集う

川 上 隆 士
(昭和42年卒 札幌幹事)

昭和42年卒業の「緑丘38☆42会」会員が卒業50周年を祝う記念同期会を平成29年6月23日（金）24日（土）の2日間、懐かしの小樽で開催した。5年前に同じ小樽で卒業45周年の同期会を開いた際の“50周年には50人以上で集まろう!!”を合言葉に昨年10月から札幌地区と東京圏の幹事が中心になり準備を進めてきたものである。

初日の23日はまず有志による記念ゴルフコンペを札幌ティネゴルフ倶楽部で朝8時より開催し遠来の御厨君が優勝の栄を受けた。そして午後6時から小樽市サンモール街のニュー三幸本店、3階大宴会場で記念祝賀の宴席が設けられた。午後4時頃から三々五々仲間が集まりだし受付で元気な再会を喜びあい、控室には談笑の輪が広がっていった。集合時間の午後6時には53人（うち一人は同伴夫人）全員が揃い記念写真を撮った後、くじ引きで決められた席に移り50周年記念の大宴会が始まった。

まず札幌幹事（川上）による開会宣言、東京幹事（酒井）による開会挨拶があり、続いて会員消息と出欠状況の報告・物故会員36名（うちこの5年で14人）に黙祷をささげたのち東京幹事（岩元）の乾杯の発声を合図に会食懇談に移った。

各テーブルでは商大生時代の懐かしい話や現在の老人生活の話などで盛り上がる中、予め依頼しておいた会員による近況報告が札幌幹事（中町）の進行で始まり一層会場がにぎやかになった。今でも給食会社の社長やFP事務所の主宰者として現役で頑張っている者、後継者難の中で町内会役員として長年地域社会に貢献している者、現役時代からのチャリンコによる日本一周を達成した者（DVDにまとめ参加者に贈呈）、退職後に邪馬台国の研究に携わりその成果を私家本として上梓した者（参加者に贈呈）、同窓会誌「緑丘」の編集人として今も活躍中の者、小樽市役所OBとして人口12万を切った今の小樽を寂しさを込め報告した者、学生時代に撮り溜めた写真が「緑丘残照」と題した写真集にまとめられ、大変うれしく感動した、と語ってくれた者（写真集は50周年記念誌として参加者に配布）、等多士済々の面々の活躍ぶりが語られた。

瞬く間に過ぎた2時間半、名残り尽きない中、応援

団OB 河路君のリードで南蛮踊りの披露、若人追遥の歌・校歌の斉唱、エールを切って、「次回記念行事での再会を期してお互い健康で元気に過ごそう。」という言葉で記念祝賀の宴を終えた。その後有志約40名はこれまた懐かしの喫茶店コロンビアに2次会の席を移し夜遅くまでおしゃべりに花を咲かせた。

翌24日（土）には20数名の者が学園祭「緑丘祭」の見学を楽しんだ。生憎の小雨模様だったこともあり道内大学の「よさこいソーラン」競演はやや迫力に欠けた感もあったが遠来の者には生の演舞を楽しんでもらえただろう。屋台や露店が並び華やかな姿の学生が闊歩する今様の学園祭を体験し、午後1時過ぎ正門前に一旦集合、流れ解散となった2日目であった。

卒業50周年記念企画として別途母校へ講座の寄贈を行った。第一陣として10月11日（水）に卒業50周年記念講演枠としてエバーグリーン講座への講座を寄贈。160番教室には現役学生約300名に加え札幌地区に在住する仲間11名も同席、同期の橋木俊詔君（京都大学名誉教授、京都女子大学客員教授）により「一経済学者の回想—私の転機と決断」のテーマで90分の講義が行われた。さらに年初1月17日には同じく同期の赤間元君を講師に「小樽観光の昔・今・未来」についての講義が予定され、これにより卒業50周年記念行事を完結することになる。

（平成29年11月記）



一活躍する緑丘人—

障がい者と共に働く

井 上 郁 也

(昭和50年卒)

小樽公園のふもと緑二丁目にあった下宿は、築30年以上経った木造2階の6畳間で、隣との仕切りは壁ではなく襖。吹雪の翌朝には枕元に雪が積もっていた。今となっては懐かしい思い出だ。

運良くたくぎんに入行。45歳の時、運悪くたくぎんが破綻。その不良債権を回収するため整理回収機構に入社。60歳でニッテレ債権回収へ転職、金融一筋に歩んできた。ところが62歳に訪れた大転機。印刷子会社設立準備委員会事務局長を命ぜられたのだ。それも、「特例子会社」だという。それって何？

「一定規模以上の個々の企業ごとに、従業員全体の2.0%以上の障害者雇用が義務付けられているが、特例として障害者の雇用に特別な配慮をし、一定の要件を満たしたうえで厚生労働大臣の認可を受けると、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所と見なされる子会社のこと」

遺憾ながら障害者雇用率すら承知していない私に、アウトソーシングしていた印刷業務の一部をインソーシングする特例子会社を設立し、社長に就任せよというのだ。青天の霹靂、まさかの展開である。

障がい者雇用の先駆者である日本理化学工業会長の大山泰弘さんは、禅寺のお坊さんに「障がい者は障がい者施設にいれば楽ができるのに、なぜ工場で働こうとするのか」と尋ねたところ「人間の究極の幸せは、人に愛されること、人にほめられること、人の役に立つこと、そして、人から必要とされること。働くことによって愛以外の3つの幸せは得られる。障害を持つ人たちが働こうとするのは、本当の幸せを求める人間の証し」と教わったという。

人口の27.8%、3.6人に1人が65歳以上の日本。少子化に歯止めがかからず、労働力不足は疑いもなく深刻である。しからば、働く意欲、力のある障がい者を社会の戦力、会社の戦力にすることが会社にも国にとっても大きなプラスになるはず。

障がいを持つ者がいきいきと働くための適切な就労の場を創出し、働くことによる経済的自立と社会参加を積極的に支援していく会社を任された者として、今こそ伊藤森右衛門ゼミの首席いや酒席で教わったリーダーシップ論を役立てるときだろう。

健常者5名、障がい者5名でスタートしたNTSプリント工房。設立3年目の現在、社員は健常者4名、精神障がい者5名、知的障がい者4名となった。障がい者と共に働くなかで、彼らに教えられることも多い。ちょっとした配慮や気配り、期待によって大きく伸びる「伸びしろ」を持つ障がい者の雇用拡大に、これからも微力ながら尽力したいと思う。



講演会報告



平成29年9月21日(木)、健康心理士の八尾稔啓氏(昭和56年卒)による講演会「一私の起業20年—心理学と経営学の真理について」を開催いたしました。29名が出席し、20年の経験談と心の健康についてお話を伺いました。五感の鍛え方、簡単リラックス法など、軽妙明快なトークに惹きつけられました。

昭和32年卒 卒業60周年記念大会開催

鈴木 市 男

(昭和32年卒)



我々の同期会は、昭和52年に卒業20周年に小樽で開催して以来、東京、箱根、函館、日光、登別、横浜、定山溪などで13回を重ねて来た。今回は卒業60周年を記念して、小樽で開催することにした。幹事の檜原君の献身的なご努力により素晴らしい記念大会となった。

我々同期は、総員180名であったが、その中、残念ながら物故者77名と4割以上を数え誠に慚愧に堪えないところである。今回の出席者は19名うち道外からは7名であった。

5月9日午後1時に本学に集合、頂度、校庭内にある櫻並木が満開で天気も良く60年来の我々を迎え祝ってくれているようでもあった。2時から第一会議室にて和田健夫学長による模擬講座「独禁法に関する一考察」を受講。久し振りに学生に戻った感慨を覚えた。

その後、学長に寄付金目録を贈呈した。次に鈴木副学長により学内を案内された。特に「グローバル戦略室」では、我々の時代とは異なって大学の社会へ向けての貢献という積極的な姿勢が強く感じられ感銘した。

懇親会会場は、朝里クラッセホテルで、バスで移動し一風呂を浴びて宴会に入った。記念撮影後、開会。司会は幹事長の中村典雄君、実行委員長の横井久君から学生時代の思い出を含めた挨拶の後中本毅

彦君の音頭で乾杯、開宴に入った。途中プロジェクターによる「若かりし学生時代」が写され懐かしい昔を偲んだ。誰かが持って来た昔の角帽を代わる代わる被って記念写真を撮り合っていた。

会が進むにつれて席を離れ入り乱れて昔の話や現況を話合い盛り上がった。予定していた全員によるショートスピーチも不用となり、いつの間にか時間が経過し、岡本守衛君のリードにより校歌の合唱。引き続き遠来の市川健君の中締め、篠崎義彦君の閉会の挨拶で一次会は終了した。

引き続き二次会は別室で行われたらしい(?)が、筆者はすっかり飲み疲れ参加しなかった。

翌日有志で天狗山展望に向った。この日も日本晴れで、頂上から眺める小樽港から塩谷余市への海のパノラマ、そして遥か遠くの対岸に、まだ白い雲を頂いた暑寒別の山々が霞んで見え、若かりし頃を過ごした小樽の思い出が脳裏にくっきりと写し出された。

ほんとうに60周年記念大会は、よかった。3年後の「85才の会」(仮称)で又元気で逢おうと誓い合って別れた。



昭和53年入学 卒業35周年同期会開催

大 西 伸 枝
(昭和57年卒)

9月17日(日)に「小樽ニュー三幸」で卒業35周年同期会を開催しました。前回の30周年同期会から、早くも5年が経ちました。昨年末の忘年会に、幹事代表の福井郁子さんから、35周年同期会開催の声がかかり、3月から本格的に、毎月札幌サテライトの一室を借りて幹事会を行いました。

私たち幹事は、同期会に参加してくれた全ての皆さんに、『来て良かったあ!』と思ってもらえるように、話し合いを重ねて準備してきました。また、同期会開催の準備をするだけでなく、幹事会を通して仲間になり、友達になり、いろいろな情報交換もできました。幹事は皆、この役を引き受けて良かったと思っています。

幹事会で一番大変だったのが、名簿の確認でした。昭和53年入学者は380名、そのうち住所、電話番号、mailアドレス、Facebookのいずれかわかる人は、幹事を含めて230名。最終的に出欠の確認ができたのは111名でした。運悪く台風の影響もありましたが、47名の方が出席し、賑やかな会になりました。

同期会当日、お忙しい中出席していただいた和田学長には、祝辞を述べていただきました。司会の外園知代さんの開会の辞、上海から参加してくれた山

岸紀寛さんの乾杯に続いて、テーブルごとに全員が、サイコロ(吉田幸弘さん発注による特別制作)に書かれたお題で一言。野球とテニスのユニフォーム姿で平塚彰さんと堀内智江さんが場を盛り上げてくれました。元応援団長の山本恵裕さんの現役時代と変わらない口上に続いて若人逍遙の歌と校歌斉唱では、感動で涙した人もいました。締めめの挨拶は、福岡から参加してくれた高崎明さん。カメラマンを引き受けてくれた巖城聡さんは、みんなの楽しい様子をたくさん写してくれました。この後の二次会は、前回同様『マルジェ尚』で40名もの参加者で席はいっぱいとなり、驚いたことに学長も参加して下さいました。

卒業して35年にもなるのに、学生時代の気持ちになり、同期というだけで気軽に話ができ、楽しい時を過ごすことができ、小樽商科大学を卒業して本当に良かったと私だけでなく参加した皆さんも思っていることと思います。

このあと40周年、45周年と元気で同期の皆さんと再会できることを願って同期会の報告と致します。最後になりましたが、緑丘会札幌支部の皆様にはご協力をいただき、ありがとうございました。



エバーグリーン講座は30周年をむかえました

柏崎 俊雄 (昭和41年卒)

Toshio Kashiwazaki

〒047-0264 小樽市桂岡町19番15号
Tel: 0134-62-3172/090-1880-6807
Mail: toshio_k@kpa.biglobe.ne.jp

環境計量証明事業・水質検査・作業環境測定

株式会社 環境リサーチ

代表取締役 角田 国孝 (昭和54年卒)

札幌市豊平区中の島2条9丁目1-1
TEL (011) 837-8780

エバーグリーン講座 実行委員会

エバーグリーン講座は30周年をむかえました

OB・OGが自身の人生を
在校生に語る正式講座です

講師の自薦・他薦など
ご連絡は支部事務局へ
(選考会議で検討いたします)
ryokukai@galaxy.ocn.ne.jp



エバーグリーン講座
Facebook

小間 光雄

(昭和55年卒 準硬式野球部)

株式会社小樽ゴルフ場

監査役・公認会計士 大石 一良 (昭和49年卒)

大石公認会計士事務所

〒060-0004
札幌市中央区北4条西12丁目1番地28
北4条ビル 5階
(電話) 011-280-9300
(E-mail) ohishi-jimusho@coral.plala.or.jp

近江 秀彦

(昭和56年卒)

長谷部ゼミ、札幌西高校出身

会計研究会 (麻雀同好会)

(昭和49年4月設立 会計の専門家を目途)

大石 一良 (昭和49年卒)
巖 築 優 司 (昭和50年卒)
花 田 雅 史 (昭和52年卒)
樽 谷 篤 知 (昭和53年卒)
後 藤 道 博 (昭和53年卒)

工藤 正志

(昭和56年卒 長谷部ゼミ)

富士火災海上保険株式会社 (AIGグループ)

〒060-0003
札幌市中央区北3条西4丁目1-1
日本生命札幌ビル17階
Kudou.Masashi1.ffmpeg@aig.co.jp

* 2018年1月1日付でAIU損害保険株式会社との経営統合により、
AIG損害保険会社になる予定です。

新年交礼会で同期集まろう！

角田 国孝 (昭和54年卒)

E-mail: k-tsunoda@kankyoresearch.com

代表取締役社長

平塚 彰 (昭和57年卒)
Hiratsuka Akira



株式会社 エッセ

本 社 〒060-0004 札幌市中央区北4条
西6丁目1番3号 北四条ビル2階
TEL.(011)242-2220 FAX.(011)242-2233
URL <http://www.esse.co.jp>
☎ 090-1646-8286
✉ hiratsuka.a@esse.co.jp

謹賀新年

プレクトラムアンサンブルOB・OG会

会長 佐藤 健一 (昭和42年入学)

創部50周年記念行事実行委員会

実行委員長 平松 直典 (昭和43年入学)



プレクトラムアンサンブル
OB・OG・学生合同

創部50周年
記念演奏会のお知らせ

平成30年7月16日(月・祝)
札幌市教育文化会館大ホール
12:30会場 13:30開演



結城洋一郎ゼミ1期生
室内管弦楽団Va

代表取締役社長 吉田 幸弘
yukihiro yoshida
(昭和57年卒)

株式会社 オテック 〒060-0001 札幌市中央区北1条西14丁目1-10 UHB内
PHONE (011) 214-3306 JR FAX (011) 214-3309
E-mail: yukihiro.yoshida@autec.uhb.co.jp
autec-web.jp

小樽商科大学昭和52年入学 ビール会のお知らせ

下記の日程で開催します。ぜひご参加ください。

日程 2018年7月 予定

幹事 八反田康一 (昭和56年卒)

連絡先 011-221-9181 北海道マツダ販売内



有限会社 スプーン・フル

代表取締役 古賀 夕香子 平成8年卒
旧姓: 吉中ゆかこ

Think globally
Act locally

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-6-1118
TEL・FAX 011-707-6177
<http://www.spoonfull.jp>

●ご宴会・お食事会承ります

イタリアンと居酒屋料理

ふくろう

ランチ 陽だまり亭



札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館1階
TEL 011-261-3201 FAX 011-261-3200
<http://www.spoonfull.jp/fukuro/>

熟成野菜イタリアンバル
& 熟成十勝チーズフォンデュ
いま家



札幌市北区北7条西7丁目6-19
TEL・FAX 011-758-8873
<http://www.spoonfull.jp/imaya/>

昭和53年入学同期会

卒業35周年同期会にはたくさんのご参加
ありがとうございました。

2022年卒業40周年でまたお会いしましょう。

幹事一同



有限会社 スプーン・フル

常務 徳橋 由希子 平成8年卒

Think globally
Act locally

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-6-1118
TEL・FAX 011-707-6177
<http://www.spoonfull.jp>

大切な人を自死で亡くした人のためのセルフヘルプ・グループ
自死遺族専門カウンセリング

ゆかりの会

代表・自死遺族専門セラピスト

<http://yukarinokai.jimdo.com>



卒業25周年記念 平成3年入学同期会

2020年 夏 開催予定

有志幹事一同

小樽商科大学準硬式野球部 65周年祝賀会のお知らせ

下記の日程で開催します。ぜひご参加ください。

日時 ▶ 2018年9月22日(土) 午後5時

場所 ▶ ニュー三幸小樽支店



入館料減免制度

資格を取って特典付き

一緒に小樽の歴史や文化を学んでみませんか?
毎年3月に実施される「おたる案内人検定」の勉強会を
行っています。

興味のある方は支部事務局(011-231-6900)まで。

エバーグリーン講座のご紹介

エバーグリーン実行委員長

小 椋 俊 秀

(学部昭和58年卒、修士平成2年卒、博士在学中)

エバーグリーン講座は、緑丘会の全面的な支援のもと、実社会で活躍する幅広い世代の卒業生を特別講師として迎え、人生の先輩として自らの経験を語るにより、現役学生に卒業後のビジョンや学生時代になすべきことのヒントを与える連続講義です。

本講座は昭和62年に開始され今年度で30周年を迎え、11月7日には「エバーグリーン講座開講30周年記念大会・祝賀懇親会」を開催いたしました。

開始当初は単位認定もなかったため講義に出席する学生も少なかったそうですが、その後、正式に単位認定される授業となり、近年では、学生の本講座に対する関心は高まり、160番の大教室が一杯になる状況です。

大学生活の4年間は、人生に比べると短い期間ですが、しかし、その後の人生を決定づけるといってもいいほどの重要な期間だと思います。そこでの学びや行動、人付き合いが将来に大きく影響していると感じます。学生にとっては卒業後の姿は未知の世界ですが、未知の世界を経験している諸先輩の話から想像し、そこから今すべきことに気づいてほしいものです。

幅広い年齢層、様々な職業のバラエティ豊かな講師によるいろいろな人生を在学生の参考にしてもらいたいと考えています。講師の自薦・他薦などのご連絡がありましたら、支部事務局までお願いいたします。選考会議で検討させていただきます。



開講30周年記念大会の様子

平成29年度 エバーグリーン講座 日程

	講演日	講演者氏名	卒年・ゼミ・クラブ	講演テーマ	現職等
1	平成29年 10月 4日	小笠原拓哉 根廻 早紀 鎌田 由実	平成23年卒 平成24年卒 平成26年卒	U-30企画 エバーグリーン講座と緑丘会ネットワークの活用方法	株式会社三菱東京UFJ銀行 凸版印刷株式会社 札幌市立北野台中学校教諭
2	平成29年 10月11日	橋木 俊詔 (卒業50周年 記念講演)	昭和42年卒	ー経済学者の回想ー 私の転機と決断	京都大学名誉教授、京都女子大学教授
3	平成29年 10月18日	阿部 洋介	平成12年卒	CFO (最高財務責任者) の仕事 ー経理キャリアの築き方ー	バイオニアDJ(株) 管理統括グループエグ ゼクティブディレクター
4	平成29年 10月25日	中村 好伸	昭和62年卒	農業におけるビジネスマインド; めげなければなんとかなる	新篠津つちから農業(株) 代表取締役
5	平成29年 11月 1日	外園 知代	昭和57年卒	A wonderful world through learning English (英語で広がる楽しい世界)	主婦
6	平成29年 11月 8日	横山美智子	平成23年卒	「挫折」から学んだ私の「成長」: 社会人として、親として	全国労働者共済生活協同組合連合 (全労済)
7	平成29年 11月15日	萬 慎吾	平成15年卒	キャリアパスと事業の見方、考え方	みずほ銀行釧路支店 支店長
8	平成29年 11月22日	城 隆二	昭和50年卒	自動車事故紛争処理について	損害保険料率算出機構神戸自賠責調査 事務所認定第1課長
9	平成29年 11月29日	山岸 紀寛	昭和57年卒	広告マーケティングはおもしろい?好きこそ大事!	(株) 電通執行役員兼 電通イージスネットワーク中国CEO
10	平成29年 12月 6日	村上眞佐子	昭和53年卒	私の社会人七変化	(前) 学校法人北海道鹿光学園青山工学・ 医療専門学校、(株) データクラフト等
11	平成29年 12月13日	須田 美貴	平成10年卒 平成29年院卒	マーケと英語の仕事の話	株式会社ムーンショット・マーケティング 代表取締役
12	平成29年 12月20日	白石 友柄	平成10年卒	これからの学び方ー自尊感情やMIとアクティブラー ニングとの関係	NPO教育支援協会北海道専務理事
13	平成30年 1月10日	浅井 昌	平成5年卒	企業における人事の「しごと」	旭硝子株式会社人事部人財開発企画担 当部長
14	平成30年 1月17日	赤間 元	昭和42年卒	「小樽観光を考える」…過去・現在・そして未来へ	中央バス観光開発株式会社 参与

第11回MBA交流会のご報告

緑丘会 MBA 会会長

須 川 正 啓

(OBS 9期・平成18年卒)

■日時：平成29年9月9日(土) 15:30～

■場所：札幌プリンスホテル 国際館パミール

■参加者：OBS教員、修了生、現役生 計35名

緑丘会MBA会は、今年も新役員が加入し、さらなるパワーアップを目指しています。

「強靱なOBSネットワークの創出」を目指し、年間最大のイベントの1つである「MBA交流会」を先日開催いたしました。

本交流会では、すでに400名を超えるOBS修了生の多様な活躍ぶりを紹介したいという思いから、第1部の講演者は3年前から引き続き、今年も修了生である林 源太郎さん(5期)に務めていただきました。

今年は「テクノロジーベンチャーの成長の軌跡」と題し、現在取り組まれている事業や今後の展望、OBSを通じて得た学びなどについて講演をいただき

ました。講演を拝聴し、新たな知識・知恵、そして大いなる刺激と元気をもらいました。

第2部の懇親会でも、活発な意見交換、久々に会う修了生同士の近況報告など、ご参加いただいたみなさまの熱意により、盛会となりました。ありがとうございました。



第28回緑丘サテライトセミナー報告

福 井 芙美子

(昭和54年卒)

10月28日(土)、塚原敏夫様(平成2年卒)を講師に迎え、第28回緑丘サテライトセミナーを開催致しました。塚原様は前号緑丘さっぽろ103号「活躍する緑丘人」でご寄稿をいただき、また母校で講義もされており新聞やTVにもよく話題に上る、同窓にはお馴染みの方です。

今回のタイトルは「証券マンから転職四回・起業四回 わが子と後輩に伝えたいこと」です。ご自身の「しくじり」を人生の節目として、人との縁に繋いでいく人間力に感銘を受けました。今回は若い参加者が多く、とても参考になったかと思います。

肩肘張らないわかりやすい講演で、穏やかな空気の中でお話を伺うことができました。

参加は28名を数え、盛会のうちに無事終了致しました。終了後の昼食会には19名が参加、初参加の方が多く、一人ずつ自己紹介をして和やかな雰囲気での会食となりました。



ニセコバスツアー報告

福井 芙美子
(昭和54年卒)

8月28日(月)ニセコバスツアーを実施致しました。
昭和32年卒から平成7年卒まで、23名が参加致しました。

この企画は珊瑚会(昭和35年卒)の皆様の立案に女子部会が協力して行ったものです。

今回の目的地であるニセコの有島記念館では、ちょうど昭和32年卒の守分寿男様の特別展「三浦綾子『母』と演出家・守分寿男の仕事」が開催されており、そのご縁で守分様の奥様にご参加くださいました。奥様からはHBCで放映された東芝日曜劇場「幻の町(1976年)」「風船のあがる時(1972年)」のDVDを拝借、車中で上映し、懐かしい小樽の景色や俳優さんの映像に皆さん見入っておりました。



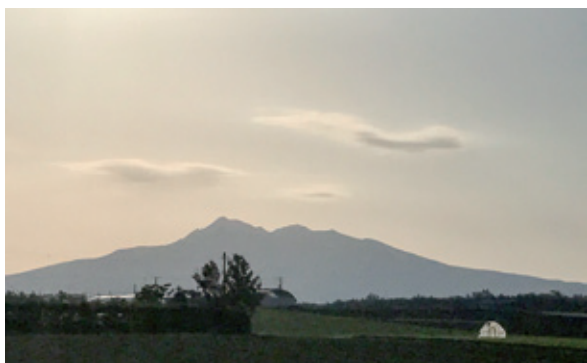
また記念館では学芸員の伊藤大介様(平成14年卒)に案内と解説を務めていただきました。

その後ニセコ道の駅に立ち寄り、ヒルトンニセコビレッジで雄大な景色を見ながらスペシャルカレーの昼食を戴き、帰路の北海道ワイン「小樽醸造所」では試飲と買物を楽しみました。畠村公宏社長(昭和60年卒)には、わざわざバスまでお越しただいてのご挨拶とお見送りをいただきました。

終日好天に恵まれ、楽しい時間を過ごすことができました。車中では年代を超えて会話が弾み、同窓の良さを改めて感じた一日でした。

旅ラン！ 三宅 英彦 (平成6年卒)

皆様お元気ですか？私とはいうと、すっかり不摂生で体力も低下。このところの気温の低下と相まって、すっかり怠け者と化してます。言い訳ですが、今年は物凄く多忙な日々が続き、コンスタントに走る時間を確保できませんでした。ただ、出張先ではゆったりと「旅ラン」をして気分転換などを行っています。今年は鹿児島や、小清水町で旅ランを楽しみました。少し荷物にはなりますが、皆様も「旅ラン」いかがでしょう？



第5回クリスマス会報告

日時▶平成29年12月2日(土) 12:00~14:30

会場▶TKPガーデンシティ札幌駅前

5回目を迎え、毎年参加してくれるお子様の成長も楽しみの一つとなりました。今回は21家族34名(お子様11名)が参加。先輩方よりたくさんプレゼントを頂戴し、読み聞かせ、マジック、手話講座、三味線演奏などの新企画で、和やかな楽しい時間を過ごしました。



へた 下手の考え休みに似たり

札幌緑丘囲碁クラブ

囲碁将棋などで下手（弱い人）はいくら長考しても良い手は出てこない。

考えても休んでも負けないぞというふりはするが、上手は「どうせ負けるのは明らかなんだから時間のムダよ。さっさと打て（指せ）」と相手をあざける。

囲碁将棋では考えてばかり、行動しないばかりで次手を打た（指さ）なければ時間切れで負けである。

ただこの言われは一般社会においては意識が若干異なる。

考えるだけの人、行動しない人には、むしろ黙っていてももらった方が物事が旨く運ぶというから面白い。

●定例会

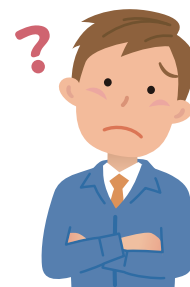
5月14日（日） 大通囲碁センター 室工大参加（10人） 37人

9月10日（日） 大通囲碁センター 21人

11月12日（日） 大通囲碁センター 25人

●秋季知事杯戦

10月1日（日） 大通囲碁センター 一部リーグAチーム 6位



水元会（室蘭工大OB会）との ゴルフ対抗戦を初開催！

昨年度より札幌支部のご尽力により、両校OB間で協議を重ねてきました交流行事の一環として、両校ゴルフ対抗戦が初めて開催されました。緑丘会14名、水元会12名の26名参加のもと、熱戦が繰り広げられると共に、プレーを通して両校の親睦を深めることが出来ました。次年度以降も開催していくことを両校で合意致しました。

個人別成績の上位及び抽選選抜方式による団体戦の成績は以下の通りで、個人戦は緑丘会の圧勝、団体戦は小差で水元会の勝利で終わりました。

（個人別上位成績）

開催日	コース名	優勝者	準優勝者	3位
9月14日（木）	札幌リージェント GC 旧コース	小山 高史 （昭和49年卒）	山田 敦子 （平成3年卒）	大石 一良 （昭和49年卒）

（団体成績）

勝者：水元会	敗者：緑丘会
387.4 選手4名の NET スコアの合計	389.0 選手4名の NET スコアの合計

平成29年度 緑丘会札幌支部ゴルフコンペ成績表

開催日	コース名	優勝者	準優勝者
5月7日（日）	札幌カントリークラブ 真駒内CC空沼コース	大石 一良 （昭和49年卒）	山田 敦子 （平成3年卒）
7月17日（月・祝）	札幌国際CC 島松コース	堂 晋聡 （昭和55年卒）	大石 一良 （昭和49年卒）
8月10日（木）	ツキサップゴルフクラブ	大西 泰範 （昭和45年卒）	山田 敦子 （平成3年卒）
9月23日（土・祝）	札幌GC 由仁コース	大石 一良 （昭和49年卒）	氏家 正子 （昭和63年卒）

緑丘サンキュー会 (昭和39年入学) 同期会

卒業50周年を迎えるにあたり、同期会を下記の通り企画いたしました。多くの皆様にご出席いただきたく日程をお知らせいたします。皆様お誘い合わせの上ぜひご出席ください。奥様同伴でのご出席も歓迎いたします。

記

1. 前夜祭 平成30年6月18日(月) 17時より
場所：キリンビール園本館 中島公園店
2. 同期会 平成30年6月19日(火) 18時より
場所：札幌パークホテル
3. ゴルフ 平成30年6月19日(火) 朝
場所：札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース

<発起人> 代表 石本康平

海老名誠 越智和彦 田尾延幸

高松謹也 野崎莞二 山崎東一

連絡先▶石本康平

電話&FAX▶011-386-2710

メール▶k-ishi@y8.dion.ne.jp

Q U I Z

クイズにお答えいただけます。

商大に関する問題、クイズ番組でよく見かける問題など、ジャンルを幅広く用意いたしました。文字はすべてカナに置き換えて回答してください。すべて埋まりましたら、色つきの文字(7文字)を1番から順番に読んでみてください。

言葉のヒントは「2月10日の新年交礼会」に関連することです…。

- | | |
|-------------|------------|
| ① ■□□丁目 | ⑤ □■□□学科 |
| ② エバー□□□■ | ⑥ □■□□逍遙の歌 |
| ③ サテライト□□■□ | ⑦ □□□□■会 |
| ④ ■□□ | |

問題

- 【1】(3文字) 小樽商科大学の住所は小樽市○○○3丁目
- 【2】(4文字) 授業で小樽商科大学の卒業生が講演
「エバー○○○○講座」
- 【3】(4文字) 札幌サテライトを会場に卒業生を講師に迎える
「緑丘サテライト○○○○」
- 【4】(3文字) 物価が持続的に下落する現象のこと
- 【5】(4文字) 小樽商科大学商学部にある学科の1つ
○○○○学科
- 【6】(4文字) ろうかん融くる緑丘の…「○○○○逍遙の歌」
- 【7】(6文字) 小樽商科大学の同窓会組織「○○○○○○会」

正解は新年交礼会の会場で発表！

編 集 後 記

新年号「緑丘さっぽろ104号」も、沢山の皆様のご協力により作成することができました。

2017年は、札幌支部も従来の組織を大きく変革し一層の活性化に取り組んでいます。

従来の広報委員会から総務広報部会に変わり、同窓生の活躍の紹介、名刺広告などをホームページ・Facebookなどで紹介するなど、新しい試みにも取り組んでいます。

2018年度も、さらなる新しい試みにチャレンジを目指しています。

今年のお正月には、みかんを食べながらも同窓会への参加を考えてみてください。

総務広報部員も通年で募集していますので、ご関心・興味のある方は、緑丘会札幌支部事務局までご連絡ください。

総務広報部会長 畑山邦彦(昭和53年卒)

緑丘会札幌支部

電話／FAX：011-231-6900

ホームページ <http://www.ryokyukai.com/>

メール：ryokyukai@galaxy.ocn.ne.jp

亡くなられた会員の皆様(平成29年5月～平成29年11月受付まで)

昭和14年	澤村 重一	平成29年 6月20日	ご逝去
昭和19年	川合 亮一	平成29年 8月15日	ご逝去
昭和26年	大澤 健二	平成29年 4月26日	ご逝去
昭和28年	一井 穂	平成28年 2月 5日	ご逝去
昭和28年	檜原 守夫	平成29年 5月22日	ご逝去
昭和29年	田村 利晴	平成28年10月19日	ご逝去
昭和29年	福村 千郷	平成29年 3月12日	ご逝去
昭和30年	杉山 博	平成28年 9月27日	ご逝去
昭和31年	上杉 一雄	平成29年 3月 2日	ご逝去
昭和32年	横川 鴻	平成29年 6月18日	ご逝去
昭和33年	佐藤 明典	平成28年	ご逝去
昭和37年	山本 幸弘	平成29年 4月 8日	ご逝去
昭和40年	中村 孝雄	平成28年10月	ご逝去
昭和40年	関口 晃	平成29年 6月 2日	ご逝去
昭和44年	柴田 治彦	平成29年 5月 8日	ご逝去
平成 7年	森 久修	平成29年10月22日	ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

緑丘会札幌支部は、会員の皆様の会費によって運営されています。

緑丘会本部会費とは別に、札幌支部会費として年額3,000円を申し受けております。3年分、5年分とまとめてお支払いになりますとお得な割引制度もございます。新年交礼会の受付でもご納入いただけますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

平成30年(2018年)緑丘会札幌支部 新年交礼会のご案内

昭和から平成まで幅広い世代の同窓が一堂に会する、札幌支部の交流企画です。

お世話になった先輩、懐かしい友人との再会や、これからの人脈作り、新たなご縁を繋げるきっかけとなるよう、多くの皆様のご参加をお待ちしております。名刺をお持ちの方はぜひご持参ください。

と き▶平成30年2月10日(土) ※今年は10日に開催！

ミニ演奏会:午後1時40分～

新年交礼会:午後2時～4時30分

ところ▶ホテルポールスター札幌 2階

(中央区北4西6 ☎241-9111)

会 費▶6,000円



当番幹事からのメッセージは裏面をご覧ください。

卒業年ごとにお席を用意します

お席は円卓で、卒業年ごとに用意します。「入学年が同じ人と同席したい」などのご希望がありましたらお申し出ください。お子様連れでもご参加いただけるよう、キッズスペースもご用意いたします。

ゼミやサークル単位でのお席も承ります

ゼミやサークル単位でのお席も承ります。この機会にぜひ先生やお仲間にもお声掛けください。

ミニ演奏会

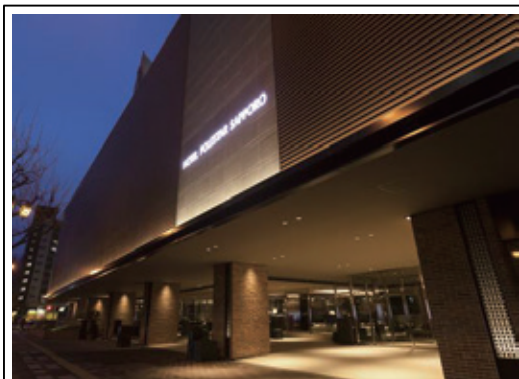
小樽商科大学プレクトラムアンサンブルOB・OG会によるミニ演奏会を行います。

「若人逍遙の歌」など4曲演奏していただきます。ぜひお聴きください。

お申込み

1月27日(土)までに、各年度幹事が支部事務局まで卒年とお名前をご連絡ください。当日は受付が大変混み合います。できるだけ事前にお申込の上、会券をご持参くださいますようお願い申し上げます。

会券は裏面、または支部のホームページよりダウンロードしてご利用ください。



宿泊・宴会・会合・婚礼・法要など
様々なシーンでご利用ください

快適な空間と質の高いサービスで皆様をお迎えいたします

— 館内のご案内 —

■宿泊 197 室 ■各種ご宴会場 ■Dining&Bar179

■Garden Spa(大浴場・日帰り入浴もご利用いただけます)

北海道市町村職員共済組合宿泊施設



ホテル **ポールスター札幌**

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 (011)241-9111 (代表)

※当施設は地方公務員法第42条(地方公務員の厚生制度)に基づく福利厚生施設です。

温故知新～緑丘魂

来たる2月10日、今年の緑丘会札幌支部 新年交礼会が開催されます。この新年交礼会は、旧交を温める場としてとても意義のある懇親の場です。そのため、毎年上は大先輩から下は学生さんにいたるまで、大勢の方々にご参加いただき、大変盛り上がりしております。卒業後、一旦社会に出ると、どうしても職場の中だけの付き合いになりがちですが、この交礼会に参加することで、様々な年代や職種の方々と交流を持つことができます。学生時代の話に花を咲かせるもよし、近況を語り合うもよし、また学生さんを激励するもよしと、皆さんがそれぞれの楽しみ方で、この貴重な場を過ごしています。

この交礼会では出席者に参加者名簿が配られます。一昨年から、「出身校」、「勤務先」が掲載されています。ビジネスを兼ねての名刺交換や高校の同窓会のきっかけになるかもしれません。

そして、最後に「若人逍遥の歌」を皆さんで熱唱します。その時改めて「商大」のパワーを実感することとなります。その高揚感、一体感を感じに是非、ご参加ください。

限られた時間ではありますが、目一杯楽しみましょう。

当番幹事代表 南 真人（加藤ゼミ、会計研究会、旭川東高校）

当番幹事（平成元年入学・平成5年卒）

代表幹事	南 真人		
幹 事	石崎陽子(草野)	稲葉和美(小林)	梅津麻実(須藤)
	大川 尚	岡田 宏	門脇秀樹
	木村 直	久保田和美(清水)	坂川裕司
	榊原 仁	佐々木倫子(三崎)	白尾高宏
	高野まりこ(高山)	高橋喜美代(富永)	高橋広義
	高橋志佳	中山康弘	藤原まなみ(矢数)
			(以上19名 五十音順)



昨年は292名が参加



若人と一緒に歌いましょう



学生のゼミ紹介

1人でも多くの同窓の方のご参加をお待ちしております！

き り と り

平成30年(2018年)緑丘会札幌支部

新年交礼会

●と き 平成30年2月10日(土)
午後1時40分 ミニ演奏会
午後2時 新年交礼会

●ところ ホテルポールスター札幌 2階
(中央区北4西6 ☎241-9111)

●会 費 6,000円

お名前

ご卒年

(昭・平)

年卒

学生

年

次回ご案内をお送りしますので、初めてご参加の方、変更のある方はご記入ください。

ご住所

電話・アドレ

(自宅・勤務先)

出身高校

所属ゼミ・部・サークル

ご勤務先

差し支えない範囲でご記入をお願いします。
この機会に支部へ入会を希望される方は、チェックをお願いします。

☐